

日本の対アフガニスタン支援

平成20年1月
外務省

総額約12.5億ドルの支援を実施

人道支援

(難民・避難民支援、食料支援等)
(2001年9月以降の総額)
約1億8200万ドル

復興等への支援

(下記3分野)
(2002年1月以降の総額)
約10億7500万ドル

政治プロセスガバナンス

総額約1億6500万ドル

- (1) 暫定行政権への行政経費支援
(緊急ロヤ・ジルガ支援、憲法制定プロセス支援等) 約1億900万ドル
- (2) メディア支援
(カブールTV放送施設整備等)
約2600万ドル
- (3) 選挙人登録・選挙実施支援
(大統領選挙支援、下院・県議会選挙支援等)
3000万ドル

治安の改善

総額約1億9300万ドル

- (1) DDR (元兵士の武装解除・動員解除・社会復帰) 及びDIAG (非合法武装集団の解体)
(DDR実施機関の立ち上げ経費、元兵士の社会復帰支援等)
約1億4000万ドル
- (2) 地雷対策
(地雷除去経費、地雷啓発活動、犠牲者支援等) 約4200万ドル
(※)
- (3) 麻薬対策
(薬物取締強化、麻薬対策信託基金への支援等) 約650万ドル
- (4) 警察支援
(警察車両、無線機器支援等)
約420万ドル

復興

総額約7億1700万ドル

- (1) 幹線道路・二次道路整備
(カブール・カンダハル幹線道路整備等)
約2億3400万ドル
- (2) 保健・医療
(子供達に対するポリオ予防接種等)
約5000万ドル
- (3) 教育 (学校建設・整備等)
約2900万ドル
- (4) 難民・国内避難民の再定住
(仮設住宅建設、水供給等)
約8800万ドル
- (5) インフラ整備 (道路を除く)
(カブール国際空港整備等)
約3000万ドル
- (6) 農業・農村開発
(農業インフラ整備、灌漑システム復旧等)
約8200万ドル
- (7) 草の根・人間の安全保障無償
(現地NGO等を通じた学校建設、灌漑整備等) 約6200万ドル
- (8) 日本NGO連携無償
(日本NGOを通じた学校建設、灌漑整備等) 約1100万ドル
- (9) その他 (含: 技術協力) (JICAによる技術協力、ハミヤン遺跡保存事業等) 約1億3100万ドル

※我が国は1998年にアフガニスタンに対する地雷対策支援を開始しており、農業・農村開発等の一環として行われた地雷対策支援を含めて、累計で約68百万ドルの支援を行ってきている。(了)